

前橋文学館友の会



# 文学講演会のご案内



**演題 「朔太郎のセセッション様式と乱反射」**

**講師 萩原朔美氏(前橋文学館 館長)**

**会場 前橋文学館 3階ホール**

**日時 11月14日(火) 13:30～14:30**

## 講師紹介

1946年11月14日東京都生まれ。映像作家。エッセイスト。多摩美術大学名誉教授。母は小説家萩原葉子、母方の祖父は萩原朔太郎。1967年寺山修司主宰の演劇実験教室「天井桟敷」の立ち上げに参加、演出家として活躍。1975年月刊誌「ビックリハウス」をパルコ出版より創刊し、初代編集長を務める。著書に『「演劇実験教室・天井桟敷」の人々』(2000年)、『毎日が冒険』(2002年)、『死んだら何を書いてもいいわ』(2008年)、『劇的な人生こそ真実』(2010年)ほか多数。2016年4月より前橋文学館館長。

※申し込み 当日直接会場へ

※定員 100名 (駐車場は市営城東パーキングをご利用ください。)

※問い合わせ

前橋文学館友の会



☎027-235-8011(呼び出し)

